

尼崎市立尼崎工業高等学校

学校案内



校訓

創造：内面をみつめ新しい自己を創る
努力：よく学びよく働き自己の向上を図る
自律：自ら考え主体的に行動する

機 械 科

電 気 科



校章の由来

工業高校を表すに相応しく自動車のロータリーエンジンのローターを中心に周りに尼崎市花キョウチクトウの葉を图案化したものです。

〒660-0892

尼崎市東難波町2丁目17番64号

TEL.06-6481-7700

FAX.06-6481-2012

HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/H04/index.htm>



利用交通機関

- ・ 阪神尼崎下車（北出口）市営バス阪急武庫之荘行
又は阪急塚口行乗車約5分、産業高校前下車
- ・ JR立花下車南出口、市営バス阪神尼崎行、JR尼崎行乗、
産業高校前下車
- ・ JR尼崎下車南出口、市営バス阪神出屋敷行、産業高校前下車

尼崎市立尼崎工業高等学校の概要

— 修業年限3年間の教育課程を併設 —

本校は、住友工業高等学校、尼崎市立尼崎産業高等学校の定時制課程を前身として、昭和47年4月に尼崎市立尼崎工業高等学校として開校されました。

学科は、機械科・電気科各1学級を設置した定時制工業高等学校で、「創造・努力・自律」を校訓にもち、ゆたかな人格と創造力に富んだ工業技術者を育成することを目指としています。本校生徒の多くは、尼崎市内や阪神間のさまざまな事業所で働きながら、夜に学ぶ高校生活を送っています。

平成12年度より、3年間で卒業可能な教育課程（3修制と呼ぶ）を併設しました。

さらに、生徒自らが目的をもった教育課程を組めるように、各年次のガイダンスを充実させ、学習内容についても基礎・基本を重視した授業形態を取り入れています。また、就職・進学などに役立つ各種の検定試験・資格取得にも力を入れています。

本校は、充実した施設・設備に加えて、教科書の給与、完全給食の実施、給食費の補助、各種奨学金などの制度があり、働きながら学ぶための条件が整えられています。（注：教科書の給与は有職者であることが条件。）

設置学科・定員（男女共学）

機械科	40名	電気科	40名
-----	-----	-----	-----

授業時間

0時限	1時限	給食	2時限	3時限	4時限
5:00 ～ 5:45	5:50 ～ 6:35	6:35 ～ 6:55	6:55 ～ 7:40	7:45 ～ 8:30	8:35 ～ 9:20

いちあまこうの特色

「ものづくり」への取り組み



溶接：ものづくりの基礎・基本



独立したIT技術学習室

活発な部活動



2年連続全国大会出場：野球部



近畿大会第3位：ソフトテニス

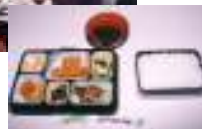
学校行事・完全給食



ナイター体育祭



給食弁当



教育課程表（平成18年度以降入学生に摘要）

機械科・電気科共通教科目			機械科専門科目			電気科専門科目		
教科	科目	単位数	教科	科目	単位数	教科	科目	単位数
国語	国語表現Ⅰ	2	工業	工業技術基礎	3	工業	工業技術基礎	3
	国語総合	4		機械実習	6+(2)		電気実習	6+(2)
地理	世界史A	2		機械製図	4+(2)		電気製図	4+(2)
	歴史	日本史A		2	情報技術基礎		2	情報技術基礎
公民	現代社会	2		課題研究	2		課題研究	2
	数学	数学Ⅰ		3+(1)	機械工作		5	電気基礎
学設数学基礎演習		1+(1)		機械設計	5+(2)		電気機器	2
理科	理科基礎	2		原動機	2		電力技術	(2)
	理科総合A	2		学設情報基礎体験	(2)		電子技術	(2)
保健体育	体育	6+(1)		学設課題研究B	(2)		通信技術	(1)
	保健	2	学設マルチメディアテ・サ・イソ	(2)	学設情報基礎体験	(2)		
芸術	美術ⅠA	2	学設工業系入ハ・ツチャリスト	(2)	学設課題研究B	(2)		
	英語Ⅰ	3			学設マルチメディアテ・サ・イソ	(2)		
外国語	英語Ⅱ	(4)			学設工業系入ハ・ツチャリスト	(2)		
	オ・ルCAⅠ	(2)						
家庭	家庭基礎	2						
	学設ライフデザイン	(2)						
総合的な学習の時間								
必履修単位数合計		38	必履修単位数合計		29	必履修単位数合計		29
自由選択単位数合計		(11)	自由選択単位数合計		(14)	自由選択単位数合計		(16)

* 3年終了時まで、74単位以上取得すれば卒業が可能です。（必履修67単位と自由選択7単位以上）

ただし、3年間で卒業するためには、校内での教育課程以外に2単位以上取得しなければなりません。

* 教育課程表以外に、増加単位取得の方法があります。（高等学校卒業程度認定試験・資格・校外での学修など）

* () 内の数字は、自由選択の単位数です。

機械科

「機械」とはあらゆる産業・モノの基礎といえます。たとえば空を駆ける飛行機はもちろんのこと、家で働く洗濯機も、さらに皆の手に光る腕時計も機械といえます。

この機械について学び、設計し部品を作り組み上げる。そんなエンジニアになることをめざし勉強します。

ただ、機械といえば油にまみれ汗をかく重労働、あるいは図面作成に、設計計算にと、てんてこ舞いといったイメージがあるのも確かです。

創立50年（前身校を含む）を越える本校機械科は、「ものづくりの街・尼崎」にふさわしい技術者をめざして、多くの卒業生を輩出してきました。彼らのエンジニアとしての様々な企業での技術をより磨きより高める活躍が、尼崎にとどまらず、工業・日本を作り上げてきたといえます

本校機械科にて「ものづくり」の基礎・基本を学び、工業への興味・関心を育み、明日を担うエンジニアをめざしましょう。

取得可能な検定・資格

* 検定試験（全国工業高校校長会主催）

計算技術検定・・・関数電卓の技能検定

情報技術検定・・・情報処理の技能検定

基礎製図検定・・・製図の基礎技能検定

機械製図検定・・・機械製図の技能検定

* 国家資格など

ガス溶接技能講習

危険物取扱者（乙種・丙種）

ボイラー技能講習

二級ボイラー技士

铸造実習

金属が熱によって融ける事を利用して、型の中に作られた空洞部に溶融した金属を流し込み固めて作る方法。



アーク溶接実習

金属の接合部分を互いに溶融して結合する方法。

手仕上実習

金属材料をやすりなどの道具を使って、削り・切断などの加工を行う。



電気科

現在の生活において「電気」は私たちの暮らしを支える大きな役割を担っています。企業や一般家庭においても電気の無い生活は考えられないほど浸透していることが実感できます。

もし電気がなかったら皆さんの生活はどうなるでしょうか。食品が腐る、ご飯も炊けない、掃除や洗濯がたいへん、テレビもゲームもない、夜は真っ暗・・・こんな生活に戻ってしまうのです。

「電気」によって支えられた生活を維持し、さらに発展させるためには電気の技術者がたくさん必要となります。そのため、本校「電気科」では電気工事や電気計測・電力・機器などの基礎知識や技術をはじめ、情報処理等の授業をおこない、専門知識を生かした就職が実現できるようなカリキュラムを編成しています。

特に「電気工事」の分野において技術者が不足しています。これをチャンスと捉えて多くの者が国家資格を取得し、実社会で即戦力として活躍できるよう指導しています。また、本校は経済産業省の認定を受ける工業高校ですから、電気科を卒業した生徒には「第二種電気工事士」の学科試験免除などのメリットもあり、より資格を取得しやすい状況であるといえます。

さらに「ものづくり」の分野でも幅広い知識を学びながら、創造力や協調性の育成を目的としてさまざまな授業展開をめざしています。

取得を推奨する公的な資格

第二種電気工事士：一般住宅の電気工事*1

第三種電気主任技術者：受電設備等の管理業務*2

工事担任者：電話線などに係わる工事

消防設備士：火災報知器などの設置工事等

危険物取扱者：油脂や薬品を扱うための資格

（乙種・丙種）

*1 本校電気科卒業生は学科試験が免除になります。実技試験のみで資格を取得できます。

*2 所定の単位を修得していれば卒業後、関連業務に3年以上従事することで取得可能となります。



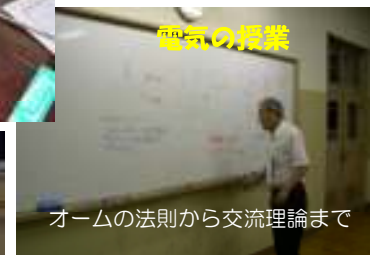
電気工事実習

ケーブル工事、金属管工事、から屋内配線工事までを学びます。



電動機実驗

各種電動機の特性試験を行う実験装置。



学 校 行 事

- 4月：入学式、始業式、対面式、1年制インフォメーション
- 5月：中間考査、育友会総会
- 6月：阪神・丹有地区高校春季総合体育大会
ナイター体育祭、校内生活体験発表会
- 7月：求人票受付、期末考査、終業式、夏季休業
- 8月：夏季休業
- 9月：始業式、火災避難訓練、阪神・丹有生活体験発表会



- 10月：兵庫県生活体験発表会、創立記念日
中間考査、兵庫県工業教育フェア
- 11月：いちあまこう祭、生徒会役員選挙
阪神・丹有地区高校秋季総合体育大会
- 12月：期末考査、冬季休業
- 1月：始業式、修学旅行、人権教育学習会
- 2月：生徒総会、オープンイカール、卒業考査
学年末考査、送別文化祭
- 3月：進路講話、卒業式、入学者選抜検査
終業式

部活動の紹介

☆ 体育系クラブ

軟式野球部、ソフトテニス部、卓球部
サッカー部、陸上競技部、バレーボール部
バスケットボール部、柔道部、剣道部
バドミントン部、ダンス部、ウェイトリフティング部、



写真部作品



「かば」カーイラスト
コンテスト入選作品
機械科1年A組

☆ 文化系クラブ

機械部、放送部、写真部、軽音楽部、
IEEE部、アマチュア無線部、美術部
園芸部、英語部、野菜部



美術部作品



園芸部：チューリップ栽培